

## JSNDI/ACCP サプリメント試験の各 NDT 試験については 下記を参考としてください。

### R T

・実技試験（指示書作成含む）については JIS Z 2305:2001 相当の実技内容となります。NDT フラッシュの VOL52No.08、VOL53No.01、VOL56No.02、VOL56No.08、VOL57No.04、VOL57No.08、VOL63No.05 に JIS Z 2305 の R T 実技試験に関する記事が掲載されているので参考にしてください。また、VOL61No.01 に、JSNDI/ACCP サプリメント試験（RT）に関する記事が掲載されているので参考にしてください。

協会ホームページ内の [資格試験頁] 内 [NDT フラッシュコーナー] より参照できます。

（但し、試験コード：2GI-RT-B、3GI-RT-B、2PE-RT-B、3PE-RT-B を選択された方につきましては、 $\gamma$ 線の実技試験も課されます。NDT フラッシュの VOL61No.01 に、 $\gamma$ 線の実技試験に関する記事が掲載されているので参考にしてください。）

・ $\gamma$ 線の実技試験は、模擬線源を用いた撮影です。

なお、JSNDI 教育委員会主催「ガンマ線撮影実技講習会」の開催を予定しておりますので、詳細については協会ホームページ内の [教育活動・講習会頁] 内 [各種講習会開催案内と申込み頁] をご覧下さい。（2016 年 12 月上旬 HP へ掲載予定）

・PE セクターの受験を希望された方は、実技試験に加え、主として圧力機器に関する筆記問題(30問)が課せられますが、試験内容は JSNDI が作成した「溶接部の放射線透過試験 実施手順書」を見ながら四者択一の問題を回答する形式となります。（与えられた手順書について理解できているかを確認します。）

### U T

・実技試験（指示書作成含む）については JIS Z 2305:2001 相当の実技内容となります。NDT フラッシュの VOL52No.07、VOL53No.02、VOL53No.04、VOL56No.04、VOL56No.10 に JIS Z 2305 の U T 実技試験に関する記事が掲載されているので参考にしてください。また、VOL61No.01 に、JSNDI/ACCP サプリメント試験（UT）に関する記事が掲載されているので参考にしてください。協会ホームページ内の [資格試験頁] 内 [NDT フラッシュコーナー] より参照できます。

（但し、試験コード：2GI-UT-B、3GI-UT-B、2PE-UT-B、3PE-UT-B を選択された方につきましては、**鋳造品斜角探傷**の実技試験も課されます。NDT フラッシュの VOL61No.01 に、**鋳造品斜角探傷**の実技試験に関する記事が掲載されているので参考にしてください。）

・鋳造品の実技試験体は、**別紙 1** の形状の試験体を使用します。

・PE セクターの受験を希望された方は、実技試験に加え、主として圧力機器に関する筆記問題(30問)が課せられますが、試験内容は JSNDI が作成した「溶接部の超音波探傷試験 実施手順書」を見ながら四者択一の問題を回答する形式となります。（与えられた手順書について理解できているかを確認します。）

## MT

・実技試験（指示書作成含む）については JIS Z 2305:2001 相当の実技内容となります。NDT フラッシュの VOL52No.09、VOL53No.03、VOL56No.07、VOL56No.12 に JIS Z 2305 の MT 実技試験に関する記事が掲載されているので参考にしてください。また、NDT フラッシュの VOL60No.11 に、JSNDI/ACCP サプリメント試験（MT）に関する記事が掲載されているので参考にしてください。

協会ホームページ内の [資格試験頁] 内 [NDT フラッシュコーナー] より参照できます。

・PEセクターの受験を希望された方は、実技試験に加え、主として圧力機器に関する筆記問題(30問)が課せられますが、試験内容は JSNDI が作成した「溶接部のMTに関する実施手順書」を見ながら四者択一の問題を回答する形式となります。(与えられた手順書について理解できているかを確認します。)

## PT

・実技試験（指示書作成含む）については JIS Z 2305:2001 相当の実技内容となります。NDT フラッシュの VOL52No.10、VOL56No.08、VOL58No.03 に JIS Z 2305 の PT 実技試験に関する記事が掲載されているので参考にしてください。また、NDT フラッシュの VOL60No.11 に、JSNDI/ACCP サプリメント試験（PT）に関する記事が掲載されているので参考にしてください。協会ホームページ内の [資格試験頁] 内 [NDT フラッシュコーナー] より参照できます。

(但し、試験コード：2GI-PT-B、2GI-PT-D、3GI-PT-D、2PE-PT-B、2PE-PT-D、3PE-PT-D を選択された方につきましては、後乳化性の実技試験（2体）も課されます。NDT フラッシュの VOL60No.11 に、後乳化性の実技試験（2体）に関する記事が掲載されているので参考にしてください。)

・後乳化性の実技試験体は、**別紙2**の形状の試験体を使用します。

・PEセクターの受験を希望された方は、実技試験に加え、主として圧力機器に関する筆記問題(30問)が課せられますが、試験内容は JSNDI が作成した「溶接部のPTに関する実施手順書」を見ながら四者択一の問題を回答する形式となります。(与えられた手順書について理解できているかを確認します。)

以上

### 別紙 1 「鋳造品の実技試験体及び対比試験片の形状」

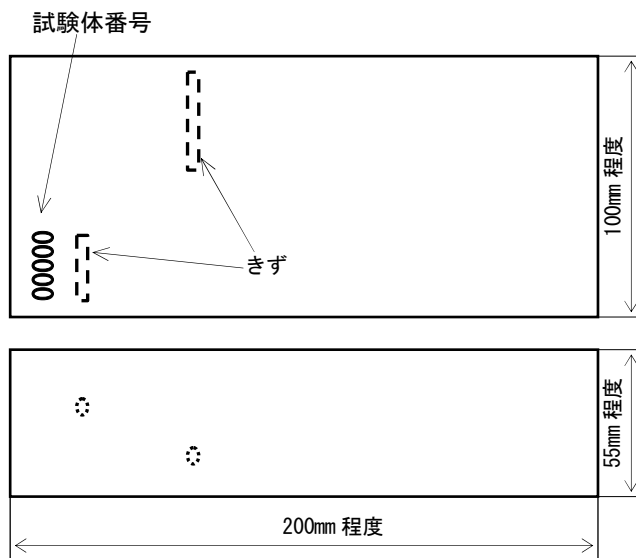


図 1 実技試験体 1 の形状

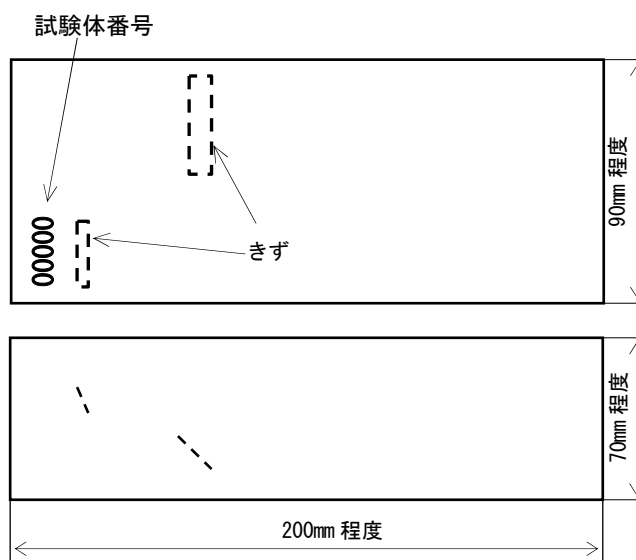


図 2 実技試験体 2 の形状

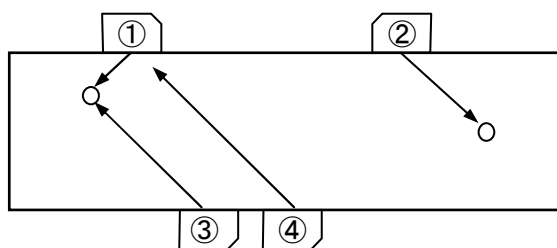
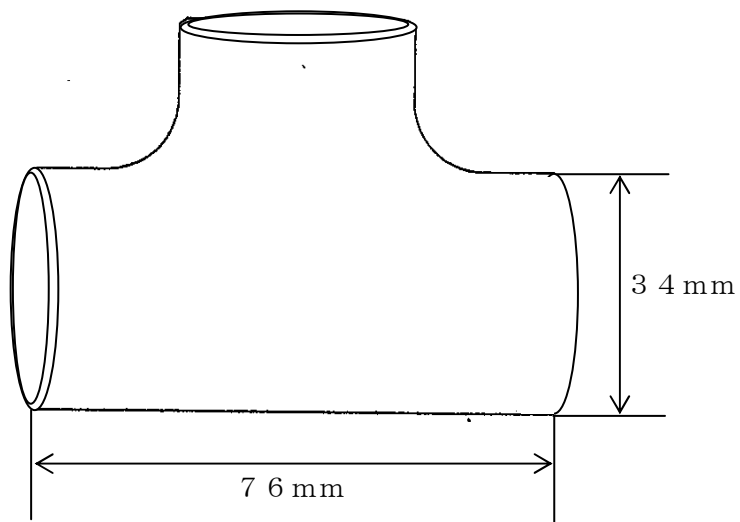


図 3 対比試験片の形状 (標準穴と探触子位置)

## 別紙 2 「後乳化性浸透探傷の試験体形状 2体」

(PT) T継手試験体



(PT) カップ型試験体

